

空港で預けた手荷物が、 目的の飛行機に届くのはなぜ？



成田国際空港株式会社

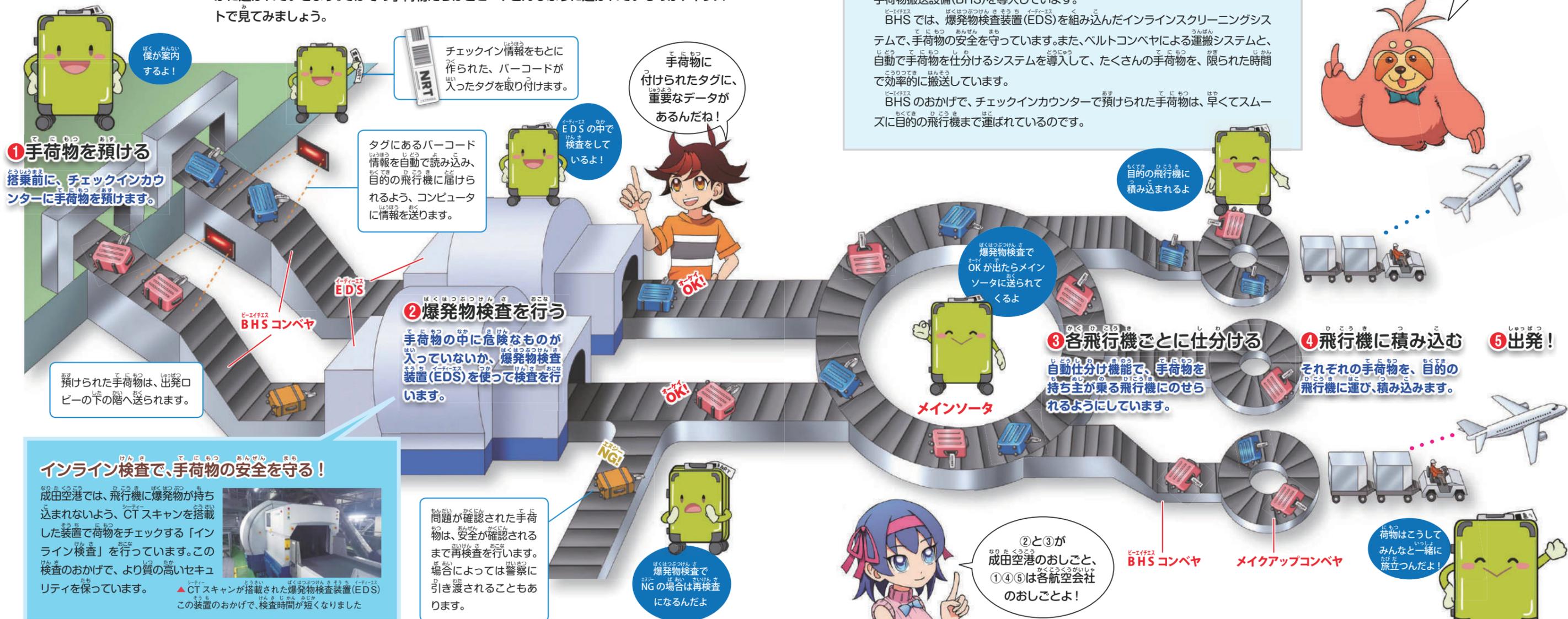
<https://www.narita-airport.jp/jp/>

空港で預けた手荷物が、どうやってみなさんの乗る飛行機に届けられるのか、成田国際空港に教えてもらったよ！

A さまざまな設備で、正確に仕分けているからです。

手荷物の旅！

みなさんが飛行機に乗る時、出発ロビーで預けた手荷物は、ベルトコンベヤにのせられ、どこかに運ばれていきます。ではその手荷物たちはどこへ、どんなふうに乗らされているのか、イラストで見てみましょう。



便利で使いやすい空港を目指し頑張っています

答えてくれた人 成田国際空港株式会社 空港運用部門 施設保全部 佐藤秀典さん

成田空港は、国内外 130 都市以上とつながり、1 日平均 10 万人以上のお客さんに利用いただいている巨大な空港です。なかでも、国際線を利用されるお客さんの数は日本国内で一番多い空港であり、「日本の空の玄関」とも呼ばれています。

わたしたちは、みなさんが安全に、快適に成田空港を利用いただき、空の旅へと出発できるように、施設管理やサービス向上を毎日考えています。例えば、みなさんが預ける手荷物を、飛行機まで安全・正確かつスピーディーに届けられるように、日々点検や整備を行っています。



手荷物を安全・正確に届けるおしごとをしています！

手荷物搬送設備で、手荷物をスムーズに運ぶ

成田空港では、預けられた手荷物を安全で正確に目的の飛行機に届けられるよう、手荷物搬送設備(BHS)を導入しています。

BHSでは、爆発物検査装置(EDS)を組み込んだインラインスクリーニングシステムで、手荷物の安全を守っています。また、ベルトコンベヤによる運搬システムと、自動で手荷物を仕分けるシステムを導入して、たくさんの手荷物を、限られた時間で効率的に搬送しています。

BHSのおかげで、チェックインカウンターで預けられた手荷物は、早くスムーズに目的の飛行機まで運ばれているのです。

成田空港では、1日に数万個もの荷物をさばっているんじゃ。BHSの機能は、大量の手荷物をさばるのに欠かせないケモ！

